MAN-631 CPX5 2017年11月1日発行

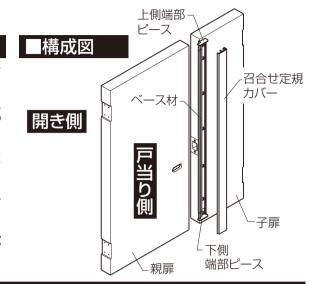
●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

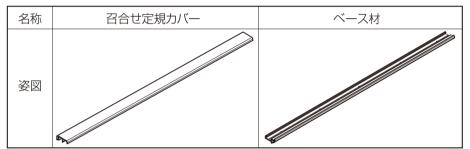
- ●取付けを始める前に、必ず子扉の召合せ定規取付け面を確認してください。
- ※召合せ定規取付け面上部にあらかじめ上側端部ピース取付け用の下穴があいています。
- ●下穴は ϕ 2.5 \sim ϕ 3、深さ10mmであけてください。
- ●召合せ定規は、本体側丁番より先に取付けてください。

■取付け上のお願い

- ●本製品のねじ締付け時には、クラッチ付ドライバーを使用してください。締付けトルクが強す ぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- ●本製品の取付け時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部材・部 品の脱落などの原因になります。
- ●端部ピース、ベース材の取付けねじは、締めすぎないようにしてください。 端部ピースまたは ベース材が変形し、召合せ定規カバーの取付けができないおそれがあります。
- ●子扉上下端部には、フランス落とし部品が取付けられています。下穴をあける際にはドリルを 押込みすぎないようにしてください。フランス落としの破損の原因になります。
- ●下穴は必ず指定の位置、大きさであけてください。指定の位置、大きさであけないと、ねじが 抜ける原因になります。



部材・部品の明細

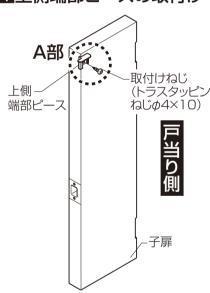


●部品セット

名称	端部ピース	取付けねじ	取付け説明書
姿図		じっか トラスタッピンねじ <i>ゆ</i> 4×10	
入数	上用=1個/下用=1個	14本	1部

■取付け順序

■上側端部ピースの取付け

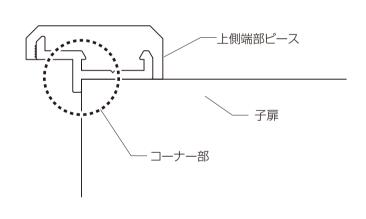


■取付け詳細

■上側端部ピースの取付け

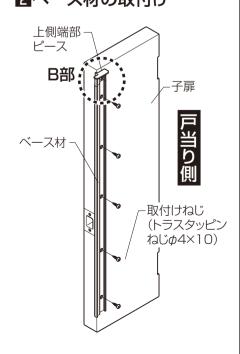
●上部端部ピースを本体上部の下穴に合わせ、同梱のねじ (トラスタッピンねじø4×10)で取付けます。

※ドア木口面にコーナー部を当てて取付けてください。



■A部詳細図 子扉 上側端部ピース 下穴 取付けねじ (トラスタッピン ねじφ4×10)

2ベース材の取付け



2ベース材の取付け

①上側端部ピースとの間にすき間 があかないようにベース材を配 置し、右図の位置に下穴φ2.5 ~3×深さ10をあけ、取付けね $U(トラスタッピンね<math>U\phi4\times10$) で取付けます。

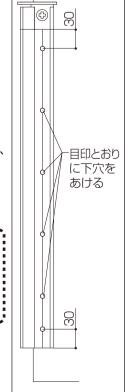
※ベース材は、ドア木口面にコー ナー部を当てて取付けます。

②ベース材取付けねじがストライ クまたは横溝デザインのとき の溝加工の位置にあるときは、 取付けねじをストライクの上下 に10mmずつずらして取付け ます。

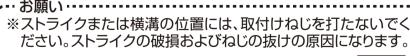
,-- お願い ------

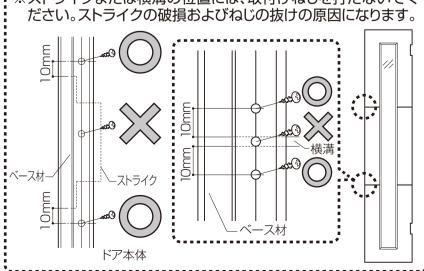
※下穴は必ず指定の位置、大き さであけてください。指定の 位置、大きさであけないと、ね じが抜ける原因になります。



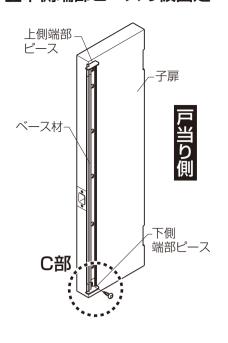


■B部詳細図 子扉-子扉-上側 端部ピース 端部ピース ベース材・ 戸当り ベース材 取付けねじ W D *φ*2.5~3 (トラスタッピンねじ ϕ 4×10)



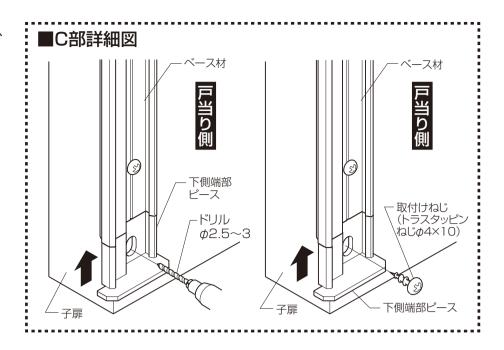


3下側端部ピースの仮固定

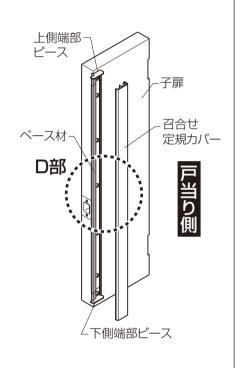


3下側端部ピースの仮固定

- ●下側端部ピースをベース材下端に当てて、 下穴φ2.5~3×深さ10をあけ、同梱の取 付けねじ(トラスタッピンねじø4×10)で取 付けます。
- ※召合せ定規力バーを取付ける際に位置調整 をしますので、下側端部ピースは仮固定し てください。
- ※端部ピースは、ドア木口面にコーナー部を 当てて取付けてください。



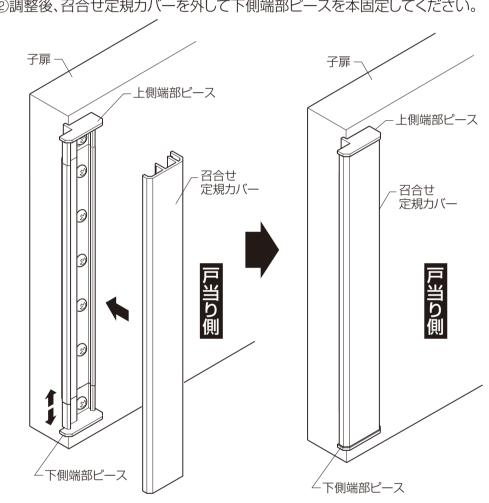
4下側端部ピースの本固定 および召合せ定規本体の 取付け

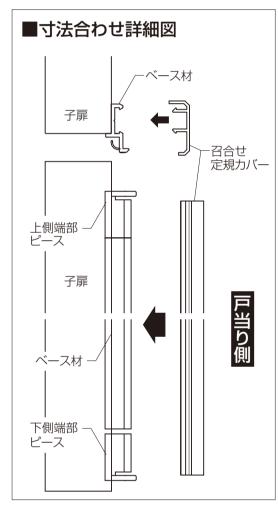


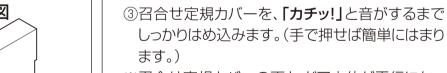
4 下側端部ピースの本固定および召合せ定規カバーの取付け

①召合せ定規カバーを、ベース材と下側端部ピースに当てて寸法を合せます。 ※寸法が合わない場合は、下側端部ピースを上下にずらして調整してください。

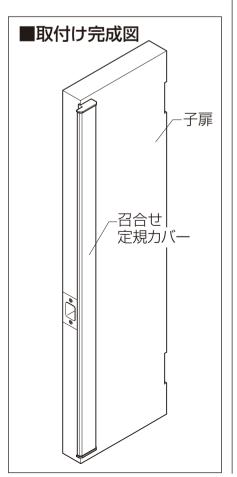
②調整後、召合せ定規力バーを外して下側端部ピースを本固定してください。

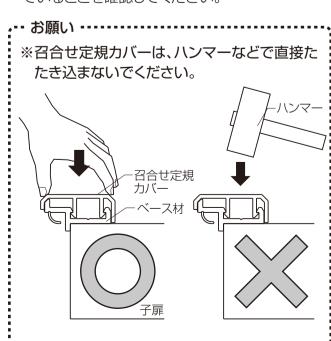


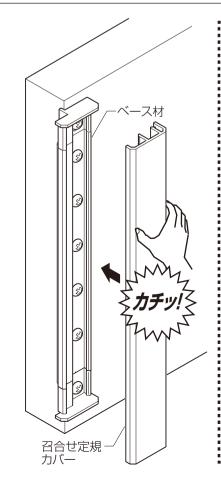


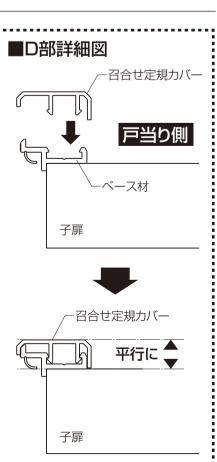


※召合せ定規カバーの面と、ドア本体が平行になっ ていることを確認してください。









株式会社 LIXIL